

1 結核・感染症サーベイランス事業におけるウイルス検査

【微生物科】

結核・感染症サーベイランス事業の28対象疾病について、県内13検査定点から採取された検体についてウイルス分離同定を行った。

検体数、分離状況は表1、表2に示すとおりである。1,103名、1,572検体からのウイルス分離率は374名(33.9%)、476検体(30.3%)で、ウイルスの種類は24種であった。

以下本年度の特徴的なものについて述べる。

1 MMRワクチン接種後発疹症(風疹様)からムンプスウイルスが分離された。

流行性耳下腺炎の流行は少なかったが、MMRワクチン接種後無菌性髄膜炎の髄液からムンプスウイルスが3株分離され、いずれもワクチン様であった。

2 感染性胃腸炎、乳児嘔吐下痢症からは、ロタウイルスをはじめとして9種のウイルスが分離、検出された。

3 ヘルパンギーナから13種類のウイルスが分離されたが、コクサッキーA4型が最も多かった。

4 インフルエンザはAソ連型、A香港型の2種のウイルスによる流行であった。

5 無菌性髄膜炎は中規模な流行で7種類のウイルスが関与し、エコー5型、エコー9型、エコー30型が主たる原因ウイルスであった。髄液から分離されたのはエコー30型が最も多く144名中51名(35.4%)であった。

表1 疾病別検体採取状況 (1991年度)

1991.4~1992.3

臨床診断名 (疑いを含む)	1991年										1992年			計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
麻疹様疾患	1 1	2 2	1 1		1 1	2 2					1 1	1 1	9 9	
風疹	5 5	11 11	10 10	12 11	4 4	2 2			1 1			2 2	47 46	
水痘	1 1		1 1		1 1				1 1	1 1		1 1	6 6	
流行性耳下腺炎	3 3	7 7	3 3	4 4	6 6	5 5	3 3	3 3	1 1	1 1	3 2	1 1	40 39	
百日咳様疾患										1 1			1 1	
溶連菌感染症	1 1			2 2		1 1	2 2		1 1	1 1	2 2		10 10	
異型肺炎						6 4			1 1	1 1	2 2		10 8	
感染性胃腸炎	19 14	27 23	23 16	15 12	25 22	4 2	21 17	33 25	17 14	18 15	29 21	21 15	252 196	
乳児嘔吐下痢症	13 10	12 10	8 4	3 2		10 7	7 5	13 12	24 16	23 19	62 42	18 13	193 140	
手足口病		2 2	2 2	2 2	1 1	1 1							8 8	
伝染性紅斑		2 2	2 2	3 3				3 2	4 4	2 2	1 1	2 2	19 18	
突発性発疹	1 1	3 3	2 2	2 1	1 1	1 1	1 1	2 2	1 1				14 13	
ヘルパンギーナ	3 3	17 15	31 28	26 26	7 7	10 10	5 3	1 1	1 1		2 1		103 95	
インフルエンザ様疾患	9 9	4 4						10 10	22 22	47 45	53 53	12 8	157 151	
MCLS (川崎病)	3 1		3 1	2 1	4 2					4 2	3 1		19 8	
咽頭結膜熱	1 1	1 1	3 2	3 3	6 6	2 2							16 15	
流行性角結膜炎		4 4	5 5	12 12	5 5	4 4	7 7	2 2		4 4		2 2	45 45	
急性出血性結膜炎		1 1	1 1			2 2				1 1			5 5	
無菌性髄膜炎	4 2	12 9	95 40	56 26	57 29	147 68	127 49	29 13	22 8	14 7	11 5	11 7	585 263	
脳・脊髄膜炎	4 1	1 1	2 2	1 1			2 2	3 2	1 1				14 10	
陰部ヘルペス	1 1		2 2	3 3		2 2	2 2	2 2		3 3	2 2		17 17	
尖圭コンジローム														
計	69 54	106 95	194 122	146 109	118 85	199 113	177 91	101 74	97 72	121 103	171 133	71 52	1,570 1,103	

(註) 上段は検体数、下段は患者数を示す。

表2 疾病別ウイルス分離状況 (1991年度)

1991.4~1992.3

臨床診断名 (疑いを含む)	ウ イ ル ス の 種 類																				計					
	ア デ ノ 1 型	ア デ ノ 2 型	ア デ ノ 3 型	ア デ ノ 5 型	インフルエンザ Aソ連型	インフルエンザ A香港型	インフルエンザ B型	エ コ ノ 1 型	エ コ ノ 9 型	エ コ ノ 30 型	コクサツキ A2型	コクサツキ A4型	コクサツキ A5型	コクサツキ A6型	コクサツキ B1型	コクサツキ B2型	コクサツキ B3型	コクサツキ B4型	コクサツキ B5型	ヘルペス 1型		ヘルペス 2型	ポリ オ 2 型	ポリ オ 3 型	ム ン プ ス	ロ タ タ
麻疹様疾患																								1 1	1 1	
風 疹																										
水 痘																										
流行性 耳下腺炎										1 1														2 2	3 3	
百日咳 様疾患																										
溶連菌 感染症																										
異型肺炎																										
感 染 性 胃腸炎		2 2						4 4		6 6								1 1					2 2	13 13	28 28	
乳児嘔吐 下痢症		1 1						1 1	1 1	6 5							1 1					2 2	2 2	57 56	71 69	
手足口病																										
伝染性紅斑	1 1																			1 1					2 2	
突発性発疹																										
ヘルパン ギーナ	1 1	1 1		1 1				1 1	1 1	9 9	27 27	8 8	1 1	1 1				1 1	4 4		1 1				57 57	
インフルエンザ 様疾患		1 1			27(6) 27(6)	21(3) 21(3)	8(5) 8(5)																		57(3) 57(3)	
MCLS (川崎病)																										
咽頭結膜熱				1 1																						1 1
流行性 角結膜炎	1 1	1 1	1 1																							3 3
急性出血 性結膜炎																										
無菌性 髄膜炎				1 1				29 21	37 23	162 89					9 5					2 2				4 3	244 144	
脳脊髄 膜炎																										
陰部 ヘルペス																				2 2	7 7					9 9
尖圭 コンジ ローム																										
計	2 2	6 6	1 1	3 3	27(6) 27(6)	21(3) 21(3)	8(5) 8(5)	35 27	38 24	176 102	9 9	27 27	8 8	1 1	10 6		1 1	1 1	1 1	8 8	7 7	3 3	4 4	7 6	70 69	476(3) 374(3)

(脚) (1) 上段は検体数、下段は患者数を示す。
 (2) () は集団発生を示す。